

2015年11月25日

コマツ粟津工場 エコステージ改善事例発表

EMS活動による経営体質強化！

全員参加で経営改善・従業員満足度向上



株式会社光栄

代表取締役社長 坂本 典昌



KOEI

1. (株)光栄の紹介

- 所在地は、石川県能美市湯谷町。

車で、JR 金沢駅から40分。

小松空港から20分。

- 設立は、昭和57年4月。

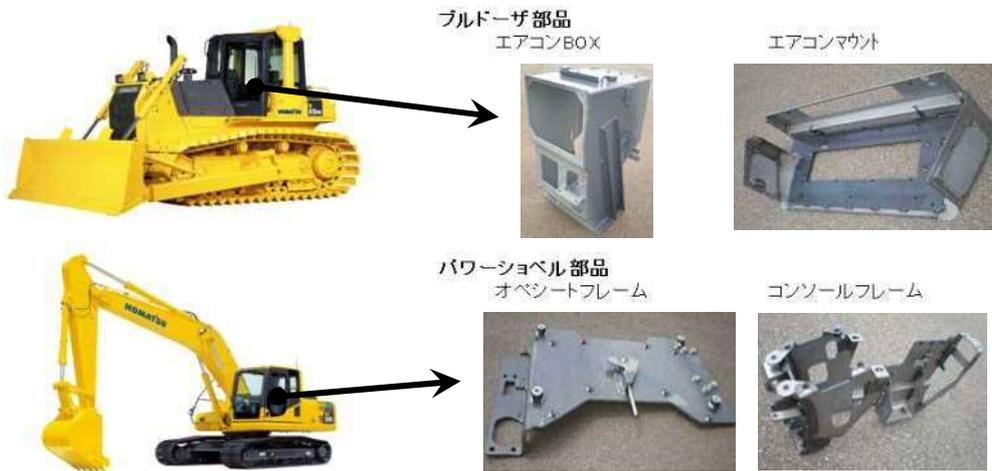
- 従業員は27名。

- 建設機械や輸送機器の板金部品を製造。



KOEI

光栄は、このような板金製品をつくっています。



【 規格取得・受賞 】

- 2008年 石川県人材育成優良企業 第1号 県知事表彰  ➡
- 2010年 EMS エコステージ1 取得
- 2011年 EMS エコステージ2 取得
- 2012年 日本品質奨励賞 品質革新賞
小松共栄工業(協)グループ受賞
(株)光栄が代表企業として審査受診  ➡
- 2014年 稲盛経営者賞 製造業第4グループ 第一位 受賞
- 2015年 盛和塾世界大会 経営体験発表会 敢闘賞
- 2016年 EMS エコステージ3 取得

3. 光栄が目指す“全員参加経営”とは

光栄フィロソフィ第6項

「全員参加で経営する」・・・ 全員参加経営

[6]「全員参加で経営する」

一般的に、会社は株主や経営者のものと考えていることが多いようですが、光栄では「従業員みなさんの会社」という考え方です。ですから従業員みんなで、経営者マインドを身につけるよう努力し、また光栄はどうあるべきかを考え、全員で経営に参画すべきだと考えています。一握りの人だけで経営が行われるよりも、ここを一つにして全員で経営にあたるほうが、隅々まで目が行き届き、強固な経営となるはずですが、

私たちが日頃のひらかれた人間関係や仲間意識、家族意識をつちかう場として、仕事と同じように会社行事やコンパを大事にしていくのは、全員参加の精神を深める為であります。この全員参加の精神が浸透し、みんなの力が一つの方向にそろったときにはじめて、我々の崇高で大切な理念である「全従業員の物心両面の幸せ」が実現されると信じているからです。



全員で経営者マインドを身につけ、全員で経営にあたる

4. 全員参加経営の経緯・・・EMS活動で活性化①

4-1. 2003年 全員参加経営を目指し、委員会活動をスタート。



- ・ **委員会名** 「安全」「品質」「5S環境」「改善」
- ・ **対象者** 正社員全員
- ・ **人選** 組織に関係なく任命。特に若い人には4つの委員会を2回以上経験できるように配慮。
- ・ **委員長** 委員会メンバーが決める。入社2年目以上で未経験者優先。(人財育成)
- ・ **任期** 1年間

委員会活動のメリット

- ・「安全」「品質」「5S環境」「改善」の各々の切り口で会社の問題を考え行動できるようになった。
- ・4年間経てば、全ての委員会を経験でき、幅広い見方が出来る。
- ・リーダーが経験でき、責任感が生まれた。
- ・他の組織の人と交流ができる。

2007年頃の問題点(EMS活動前)

- ・ **活動のマンネリ化。**
- ・ **社長、幹部のマネジメントがうまくできていない。**
- ・ **メンバーの意識の差、活動の差が大きい。**

全員参加経営には程遠い感じ！

なにか武器が足りない！⁹

重要管理項目	目標値	達成状況
2. 生産性向上	【KPI】機械工 稼働率(%) 【KPI】製造 稼働率(%) 【KPI】製造 稼働率(%)	達成
3. 不良削減	【KPI】不良発生率(%) 【KPI】不良発生率(%) 【KPI】不良発生率(%)	達成
4. 人材育成	【KPI】研修参加率(%) 【KPI】研修参加率(%) 【KPI】研修参加率(%)	達成

3.不良削減

- 品質委員会・・・なぜなぜ分析教育,品質パトロール等
- 1課・2課(溶接)・・・連携会議の開催
- 管理G小集団・・・(QMS構築に向けた)購買先評価

4.人材育成

- フィロソフィ教育
- 生産技術者育成教育
- 光栄マン育成教育 等

5. ITシステムの進化・・・EMS活動で活性化②

KOEI PRODUCT CONTROL SYSTEM 光栄工程管理システム

事務所と現場が情報を共有し、主に5つの管理をおこなっています。

KPCS

進捗管理

実績管理

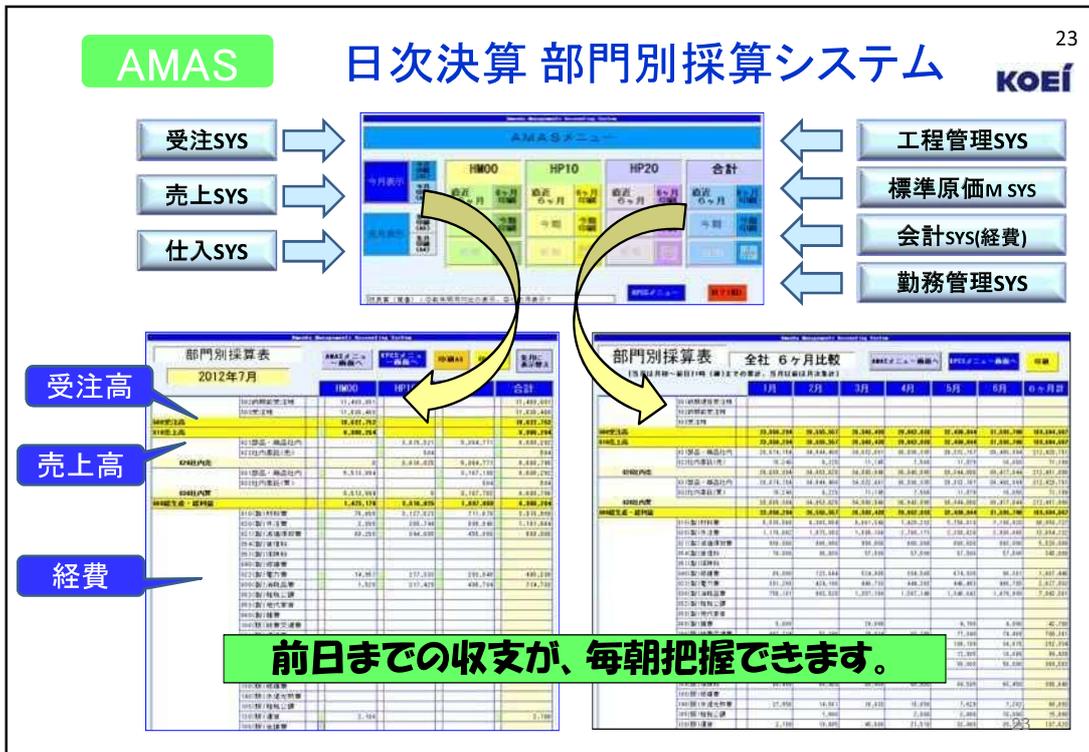
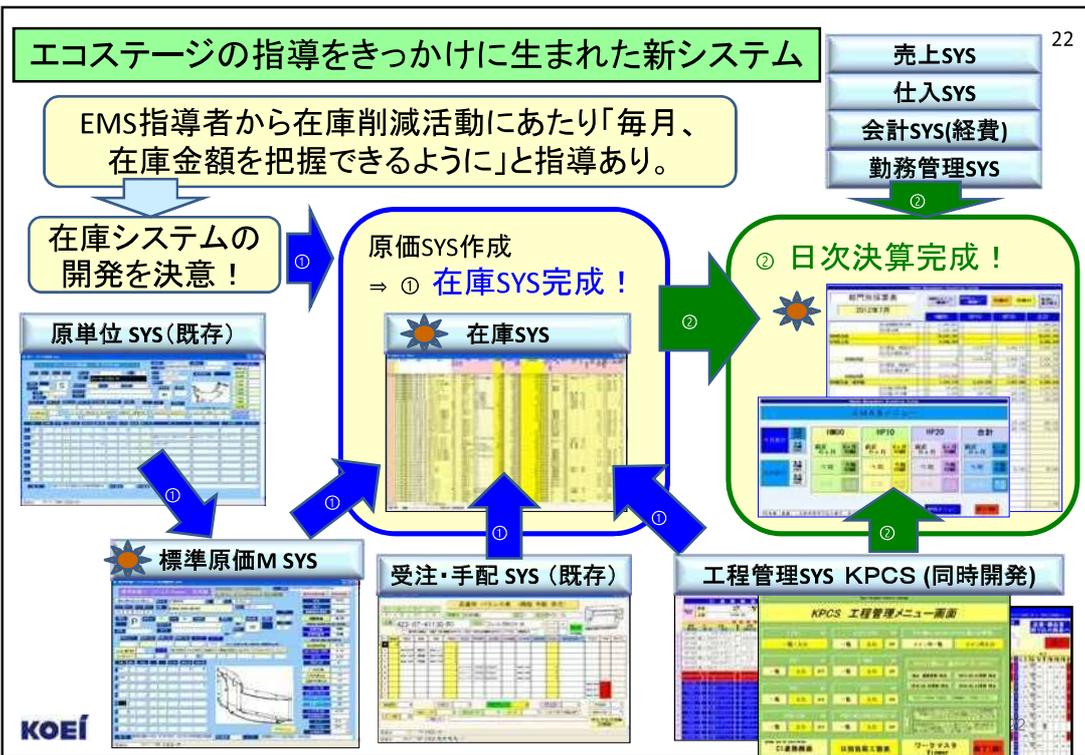
工数管理

負荷管理

督促管理

これがメインメニュー画面です。





6.エコステージの効果

24

6-1.お客様の評価

K社調達責任者殿

「光栄の工程管理システムは、3本指に入る。
システム開発の話ぜひ当社で発表してほしい。」

K社にて、QCサークル発表会をはじめ3回発表。

D社バイヤー殿

「光栄は、品質も納期も申し分ない。」
「公差指定が多い精密部品を安心して任せられる。」
「信頼できるパートナーだ。」

N社バイヤー殿

「見るたびに変化していますね。」
「品質保証体系図、QC工程表が有り驚いた。
管理は群を抜いている。」

24

6.エコステージの効果

25

6-2.全員参加経営の意識向上

積極的に改善に取り組むようになった。

改善活動年効果金額

2009年度
490千円



2010年度
1,760千円



2011年度～2014年度平均
4,910千円！

改善報奨金
約410千円

改善意
識向上

利益
貢献

KOEI



25

